

新型コロナウイルスの感染拡大防止のための行動指針

中部テコンドー連盟 理事長 岸玄二

東海三県にて非常事態宣言が発令され、感染拡大に歯止めが効かない状況になってきました。

3月初旬から始まりました政府、及び自治体（以下、政府）の感染拡大防止のための取り組みですが、我々も未知の経験ということで、政府の指示に従うことを道場運営のガイドラインとして参照していました。

しかし当初より政府の対応に対する『目的』を私は掴み取れていませんでした。終息を目指すのか、ピークカットを目指すのか、何を狙っているかが分からない状態に感じました。数名の道場長が私の所に運営について相談に来ましたが、明確な指針が出せず、受け身にならざるを得ないという結論でした。

この非常事態宣言下においても、自粛を依頼するという文言に留まり、人の流れをシャットアウトする、禁止するということには踏み込んでいません。世論には政府の対応にも否定的な意見があります。しかしながら当然それには我々が知り得ない諸事情があるかと思しますので、ここまでの流れに対して理解を示す必要があります。

しかし結果として5月6日以降もこの状況は延々と続くでしょう。そして自然要因（紫外線の増加、気温・湿度の上昇）がウイルスの動きを阻害しなければ、本当にこの状況は1年以上に渡り続くこととなります。

今国民が求めている『目的』とはウイルスが”終息”し、元の生活に戻ることだと断言できます。

ではその目的を達成するための戦略とは”人と接さない”というだけのことです。

今こそ我々の組織として受け身ならず、社会に対してあるべき姿を実践していく姿勢を示す必要があります。

現状は段階的に対応レベルを上げている状況だと予想されますが、それではウイルスは抑え込めません。始めから目的に沿った戦略の元で正しい行動指針（戦術）を実行することが必要だと強く考えます。

以下にその行動指針を提示します。

我々は一日も早く、何の心配もなく思い切り練習に打ち込める環境を取り戻したいと願

っています。そのために各人が今自分に出来ることを実践していただけることを強く願っています。

行動指針

- 1) クラスターの発生する可能性のある箇所への出入りは**禁止**。
 - ・飲食店
 - ・スポーツクラブ
 - ・ライブハウス
 - ・ナイトクラブ
 - ・美容院
 - ・その他室内で人が一定時間留まる箇所
- 2) 外出時はマスクを**必ず着用**。
- 3) 家族以外の方と極力接さないこと。いたしかたない場合はマスクを**必ず着用**。
- 4) スーパーなどに買い物に行く際は混雑時を避けるなどの工夫をすること。また回数も極力減らすこと。
- 5) 仕事においてテレワークが可能であれば、業務に支障が無い範囲で**必ず申請**をすること。
- 6) 通勤・通学以外での公共交通機関の利用の**禁止**。
- 7) 当たり前の対策は当たり前のように行ってください。(手洗い・うがいなど)

今後も感染者数は一定期間は増加の一途を辿ると思われます。迫りくるウイルスに感染してしまうのでないか、また知らず知らずのうちに感染していてそれを広げているのではないかという不安感が生じないためにも、まずは人との接触を極力避けることを第一としています。

暗い状況ですが、どうか下を向かずに、制限がかかる中にも新しいライフスタイルの中に新しい楽しみ方を見つけてください。家にいてテコンドーに関する要望（技術のネット配信など）は遠慮なく私までご連絡ください。我々も出来ることを考えて実行していきます。

連絡先：genji0421@hotmail.co.jp

”ウイルスと戦う”という言葉が蔓延していますが、我々武道家に必要な考え方は”戦

わないこと”です。そうすることでウイルスが更に蔓延してもストレスを受けることもありません。そういった生活環境を確保できるように行動してください。

一日も早い日本におけるウイルスの終息を祈るばかりです。